

REINANZAKA SCOUT CLUB



スカウトOB・OGの情報交換や交流の場 / 1999年11月20日発行

霊南坂スカウトクラブ会報

霊南坂BS・GSスカウト：霊南坂教会内 105 東京都港区赤坂1-14-3 電話：03-3583-0403

祝 カブ隊45周年

45周年記念夏季キャンプに参加して

スカウトクラブ
会長 小崎 忠雄

この夏のカブスカウト・キャンプは、「大自然とのふれあい北海道」をテーマで、3泊4日の計画を実施するべく準備がなされていました。

3年前のことです。カブスカウトであった孫の小崎信の父兄として家内の敬子が参加しました。その後、実は本職の看護婦・保健婦として子ども達の健康・安全に関心があったことが認められたのでしょう。今年は、今田団委員長からインストラクターの拝命を受けて、今年も同行のリーダーに加えられて出掛ける事になりました。

ところが、突然「宇宙へGO!」汗と涙の小学生バトルに、「REINANZAKAキッズ」というチーム名で、カブとボーイの5名が参加したところ、2000名以上の子どもが申し込み、書類選考のあと36チームが残り、そしてついに最後のバトルまで勝ち抜き優勝しました。

その結果、アメリカNASAのスペースキャンプへ招かれ1週間行くことになりました。NHKテレビで放映された「土曜特集」では、「REINANZAKAキッズ」のメンバーはボーイスカウトの仲間チームワークが良かったと言っていました。

また、このテレビ放映を見た人達は

霊南坂教会のスカウトだと興味深く見て楽しいひとときだったと、電話や手紙などで、あるいは直接声などをかけていただきました。

さて、この企画がカブキャンプの時期と重なっていて、現役のリーダーと幾人かのスカウトはどちらかを選択しなければなりません。スカウトにとっては人生の貴重なチャンスなので良く考え、それぞれの意志でカブキャンプをあきらめてスペースキャンプに参加することを決めました。

リーダーの欠員補充のため急遽、数十年ぶりにスカウトのキャンプに参加しました。実は、カブ隊発足45周年記念の年でカブスカウト初代志水功隊長に会う為に、北海道でキャンプをすることにしたとのことでした。しかし、誰も志水さんを知らないの、当時スカウトだった友達に声を掛けたのでしよう。

以上は、スカウトクラブの幹事会の承諾を得ないで、カブスカウトのキャンプに参加することになったことの説明の一部です。もう一言、孫の信は小学校6年生になり、現在はボーイスカウト隊員になりました。

カブキャンプに参加してあらためて申したいことは、皆様へ本当にご苦労さまでしたということです。リーダーの皆様には特に有難うございま。日本の将来における良き公民となる子ども

達に、これだけの時間と財産を捧げ、沢山の心尽くしと愛を借しめなくスカウト活動に熱心に奉仕されるボランティア精神に敬意を表し、重ねて感謝いたします。

そして願うことは、やがて次の時代にこの子ども達が、心から隣の人と共に、互いに奉仕し合う人間になってほしいと言うことです。自分の存在が必要にして欠くことの出来ない存在で、それは求められていることを自ら、自発的にするボランティアの生活への喜びとなるからです。スカウト達はリーダーや活動を通してきっとスカウト・スピリットを身に付けて平和な家庭を、社会を、そして世界を築く人間に成長するでしょう。

清水隊長が率いる45周年を記念するカブ隊の北海道キャンプの概要は以下の通りです。8月20日に羽田から航空機で釧路へ、バスなどを乗り継ぎ、然別湖でナキウサギの観察後、宿泊。同夜石狩地区のコミッショナーの大橋和子隊長から北海道の話聞く。第2日目はノロッコ号(JRおおぞら3号)に乗り、茅沼駅で釧路ボーイスカウト第11団の出迎えを受け、パーベキュー、羽場隊長の民話紹介、ゲーム、歌などの交流会を行う。

(次ページに続く)

Christmas Party & 忘年会を12月4日(土)に開催。詳しくは第4ページをご覧ください。

ご参加を希望される方は至急、参加申し込みをお願いします。

第3日目は朝礼の後、摩周湖～渡辺牧場（バター作り／馬車体験）～阿寒湖（マリモ観察）～オンネトオ（北海道3大秘湖）などを巡る。

第4日目、志水初代カブ隊長を訪問。カブ隊のネッカチーフと霊南坂スカウトリング（魚の図案）などを贈呈。志水初代隊長の作詞作曲の団歌を指揮

していただき全員で合唱。カヌーの体験ツアーも志水初代隊長も同行され、半日現役スカウトと共に過ごし、釧路空港から羽田空港へ飛び、無事何事もなく解散。

皆様、楽しい体験を有難うございました。

写真：カブ隊夏季キャンプ

「心を育む」ことを仲間との交流の中で学ぶことができます。

次代を担う若者を育成するためには、ビーバーやカブスカウト年代から家庭と共に学び合うことが大切であり、その重要性が再確認されています。

一人でも多くの少年が、ヘーデン・パウエル の提唱された理念にふれてほしいと心から願います。新しい千年期を迎えるこのとき、45年となるカブスカウト教育についてOB、OGの皆さんにも改めてご理解をいただき、更なるご支援をお願いしたいと思います。

祝 カブ隊45周年

お誕生日おめでとう。カブの皆さん！！

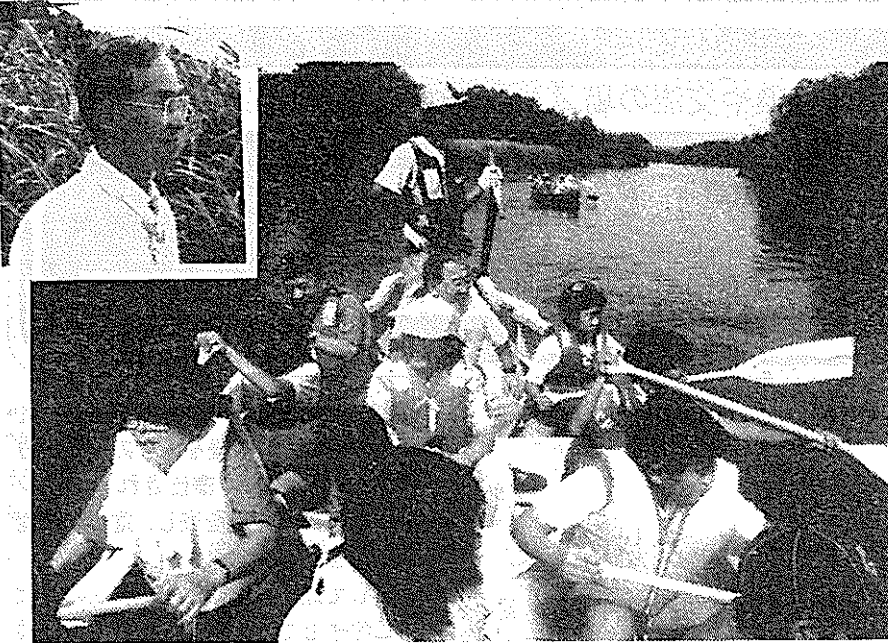
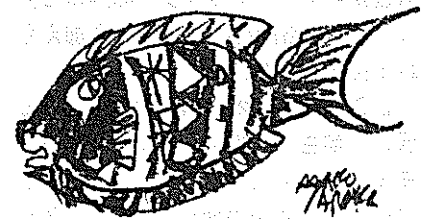
45周年を記念して、今年のキャンプは北海道に行ったと聞きました。うらやましいな。初代隊長の志水功さんにもお会いしたそうですね。楽しいキャンプになったことでしょう。

実は私達ブラウニーも45周年。同じ年に生まれたのです。同じ場所で集会しているけれど、合同行事以外はあまり交流がありませんが、男の子が一緒だと楽しい時もあります。

45年間、たくさんのリーダーや団委員、おとうさんやおかあさん、教会の皆さんが支えてくれたことを忘れていたいですね。

これからも、ずーっと仲良くして下さい。

ブラウニー リーダー 一同



<<< カブスカウト45年を想う >>>

杉原 正

霊南坂教会に集うスカウトの仲間として紺の制服に、黄色のネッカチーフをしたカブスカウトが誕生して45年を迎えました。発足当時にかわり、また45年の歩みの半分以上にわたって隊長をさせていただいた者としては感慨深いものがあります。

最近スカウト関係の書類などを整理していて昭和29年発行の加盟成人指導者としての私の登録証を見付けました。東京第4隊副長補のものであり、この年に志水氏を隊長にカブ隊が始まった当時のもので、18歳の私でも成人指導者として認められていたことがわかりました。その頃のカブスカウト（月の輪を含む）の年長に日下部さんや柳健一さん、カブスカウトには万石俊夫さんたちが参加していました。

この頃は、また霊南坂教会の周りで沢山の空き地があり、幼稚園の庭など活動する場所には事欠かない状況があり、専ら戸外や野外を生かした活動が多く、今では想像もできないような状態でした。子ども達にとっては大変恵まれた環境のなかで育つことができました。

その後、組活動を中心とした活動を

行うことになり、まずお母さんにデンマザーになっていただき、デンチーフと共に組み集会を、そして組毎にデンダッドに協力していただき隊活動を行うことになりました。このことが定着したことが港第1団として今日を迎えることができたといっても過言ではないでしょう。

しかし、45年の歩みは平坦な道ではなく、様々な困難を抱えましたが、指導者や団委員、そして保護者一人ひとりの理解と協力によって支えられてきたことは言うまでもありませんが、チャースカウトとしての育成のために日々の祈りと支援を続けていただいた教会やその関係の方々のお支えがあったことを感謝し忘れることができません。

いじめ、学級崩壊、非行の低年齢化など少年たちの取り巻く環境の悪化は、子どもの責任だけではなく、まさに大人の社会規範など心の乱れや欠如が投影されていると考えられます。このような時に改めてスカウト教育の素晴らしさと必要性が各界から再認識されています。一人でも多くの子ども達にこの活動に参加してもらうことにより、自然体験や生活体験などを通して



大江戸花火見学

カブ隊くまスカウト

増山 植雄

ぼくは、この花火大会を見学して、鎌倉の花火と違った点をいくつか書きたいと思います。

一つ目、海岸では建物や木々がなく、開けているので大きく見え、仕かけ花火にはおどろかされます。

二つ目、そのビルにはぼくたちだけだったので、うるさくなく、人の頭などでみえなくなるというどちらの心配もいらなかったこと。

そして、三つ目、とにかく花火のデザインが違っていること。鎌倉の方は同じような物がただ連続になっているだけで、こちらの方は、一つ一つ名前があり、とてもあざやかでした。

ぼくが楽しみにしていたのは「スターウォーズ」です。残念ながらどれがどれだかわかりませんでした。

前回の会報でお知らせした花火観賞会は7月31日(土)に約20名の方々が参集されて楽しい一時を過ごしました。

花火の鑑賞場所はビルの屋上で、スカウトクラブのメンバーだけで知らない人達と一緒にではなかったこともあり

SC総会の予告

次回のスカウトクラブの総会は、20世紀最後の年(欧米では21世紀の始まりの年という説を唱える人達もいるようですが)2000年2月20日(日)です。1995年に発足以来満5歳になります。

当日のスケジュールは以下の通りです。

10:15~11:45

礼拝(スカウトサンデー)

12:00~13:00

愛餐会

13:15~

お話とフルートの演奏

今回のスカウトへのプレゼント企画はお話とフルートの演奏とフルート製作(ギネスブックにも掲載されている)の由水たけ子さんと古田工勝一さんをお願いの予定です。

会員の方のお子様連れ、お孫さん連れでのご参加をお待ちしています。



和気藹々に鑑賞することができました。場所を提供していただいた鈴木範子さんのご主人にもご挨拶いただいたり、パーティーの食事などはお嬢様などに手伝っていただくなどで、鈴木さん一家に大変お世話になりました。ここに改めてお礼を申し上げます。

花火自体の写真の撮ることはできませんでしたがこの誌面で紹介することはできませんが、パーティーでの雰囲気伝える写真を掲載します。

鈴木さんが提供していただいた場所は劇団(四季やスーパー歌舞伎他)などが稽古するための施設で、パーティー会場は会議室を提供していただきました。屋上へ昇るためのエレベーターも重量物を扱うためのもので通常の人員だけを乗せるものよりゆっくりとしたものですが、20人乗っても余裕がある大きなもので子供は喜んでいました。

霊南坂スカウトクラブ創立5周年記念企画

霊南坂スカウトクラブが発足して早くも5周年を迎えます。5周年を記念してスカウトクラブのステッカー(シール)を制作して配付する予定です。現在、デザインを検討中です。

自動車や文具その他に貼れるようなシール式のステッカーです。

霊南坂スカウトクラブは、他の団とは異なっていて、BSとGSとのO

花火は第2会場のものがよく見えました。偶然、同じ方向に大きな流れ星があり、花火の一部が落ちていくのか、あるいは飛行機(当日はヘリコプターや飛行機などが取材で飛び回っていた)がぶつかったかのようなイメージを与えるような長時間輝いていたのが印象的な出来事でした。

花火観賞会には久しぶりにお顔を見せてくださったOB・OGの方々もそれぞれ旧交を温められたことと思われまます。

できるだけ楽しい企画をこれからも立案していく予定ですので、会員の方々もお誘い合わせでご参加ください。また、まだ入会されていないOB・OGの方々の参加も大歓迎いたしますので、是非とも総会あるいはイベント時にご参加ください。

B・OGと一緒に構成しているユニークなスカウトクラブです。

ですから、そのデザインもBSとGSとが一緒に構成していることが判るようなものが望ましいと検討を進めている次第です。

担当は関口教夫さんが行っていますが、デザイン候補として推薦するよう(次ページへ続く)

9月、田中千代子さんが神様のみもとに召されました。熱心なクリスチャンだった田中さんは、亡くなる前日に伏せてあった故小崎静さんのことを「天国でお会いできるのね」と話され、また富江さんに「あなたまで来てどうするの？ 早く帰らなさい」と話されたとか。

昭和30年から3～4年の間ガールスカウトの団委員としてリーダーを支えて下さいました。田中千代子さんは、田中新二さんと今田富江さんのお母上です。(享年92歳)

10月、内藤正さんがやはり神様のみもとに旅立たれました。昭和12年に霊南坂教会に転入され、31年より長老、43年ボーイスカウトの団委員長に就任。クリスチャン・スカウトの育成、教会内でのスカウト活動の意義・必要性を強く訴え、教会の育成活動として維持・継続することに尽力されました。

神奈川県のパースハウス(ホスピス)病院に入院。やすらかな療養生活を開始、10日目に天に昇られました。内藤正さんは、内藤正樹と茂手木咲子さんのお父上です。(享年88歳) お二人のご冥福をお祈りいたします。

E-mail / 電子メール

スカウトクラブの会報は年に3回、あるいは多くて4回となっています。3～4ヶ月の間に事柄によってですが、できるだけいろいろなことを皆さんに早くお知らせしたいと幹事会では希望しております。

そこで、現在E-mail Addressをお持ちの方は下記まで電子メールでアドレスをお知らせください。会員・未加入会員を問いませんのでご気軽にご連絡ください。

連絡先: E-mail Address
kochi@unified.co.jp

意見・寄稿を募集

広く皆様のご意見や寄稿を募集しています。ビジネスに役立つ情報交換を希望される方からのものも掲載していきますので共有できる情報を左記の幹事宛に送付ください。

な図柄(そのままスキャナー等で読み込みが可能な仕上がり状態)をご送付ください。

現在のところは1種類のみを制作・配付を予定していますが、図柄として面白いものや優れたものであれば制作・配付予定を変更できる可能性があります

りますので、これはというデザイン・アイデアをお持ちの方は関口宛にご連絡ください。連絡先は、携帯電話は090-3428-4882、ファックスは03-3894-4439です。

デザイン状態の詳細については関口とご相談ください。

**Christmas Party & 忘年会のお知らせ
ご参加を希望の方は至急申込を!!!!**

クリスマス・パーティーと忘年会を兼ねた恒例の集会を行いますので、是非ともお誘い合わせでご参加ください。今年10月にオープンしたばかりのイタリアン・レストランを借り切ったパーティーですから、他の人達に迷惑を掛けずに騒げます。

スカウトクラブのメンバー主催で、団委員、スカウトの保護者、リーダーの懇親を目的としたものですから、堅苦しいことはいっさいありません。美味しい料理とちょっぴりのアルコール、ゲーム(豪華景品のビンゴ等)等々、リーダー達を慰労するとともに、スカウトクラブのメンバーも楽しむのが目的の会合です。

昨年はリーダー、団委員、OB・OGなど狭い会場で楽しい一時を過ごし

ました。今年は広めの会場を用意しましたので、多数の方のご参加をお待ちしております。

日時: 12月4日(土) 午後6時30分から。

会場: イタリアン・レストラン
「ブオーナ・ボッカ」

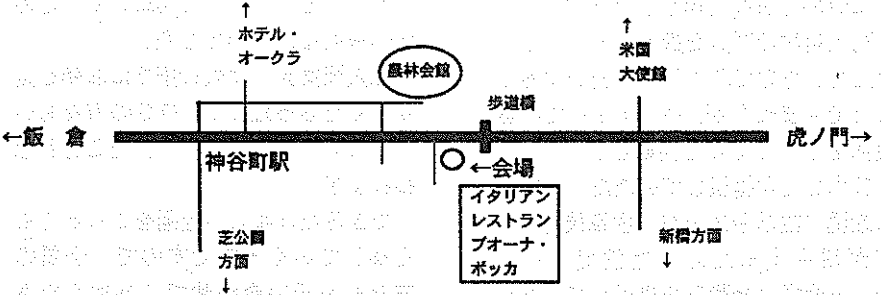
Tel: 03-3433-6161
港区虎ノ門3-8-19

参加費: 大人4000円
学生1000円。

参加ご希望の方は至急、矢張りまで電話かファックスでご連絡ください。

Tel: 03-3555-6375
Fax: 03-3555-6376

同店は常陸地下鉄の神谷町駅と虎ノ門駅との間で神谷町駅が近い。



霊南坂スカウトクラブ連絡先

入会申込・問合せ等:
(郵便) 東京都港区南青山7-11-5 日下部 宛
(ファックス) 03-3400-0399 (電話) 03-3400-0331

会費・ご寄付等:
(郵便) 東京都港区虎ノ門1-19-5 杉原 宛
(ファックス) 03-3591-5210 (電話) 03-3501-3998
振込講座番号: 霊南坂スカウトクラブ
(郵便局経由) 00160-1-615237

通信・ご希望・ご意見等:
(郵便) 東京都渋谷区恵比寿西1-33-3-303 河内 宛
(ファックス) 03-3464-8276 (電話) 090-4919-2941
(E-mail) kochi@unified.co.jp